



消防団員の活動とは



消防団の活動はいろいろ。あなたの街で、あなたにできることから始めてみませんか。

火災はいつ発生するかわかりません。また、応急手当はいつ必要になるかわかりません。だから、そのためのいろいろな準備をみんなできる限り行っています。

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置される消防機関です。消防団員は、それぞれ自分の仕事を持ちながら地域防災の担い手として、地域に密着して活動し、住民の安全と安心を守るという重要な役割もっています。また近年は、女性や学生の消防団員が増加していて、火災予防や応急手当の普及啓発などにおいても活躍しています。

火災現場での消火を想定した訓練（放水活動）を行っています。また、各地域で開催される防災訓練にも、消防職員とともに積極的に参加します。



消火・防災訓練

万一の場合、救急車が到着するまでの応急手当の仕方や、AEDの使い方などを指導する講習会などを行っています。また、ケガをした人や急な疾病で倒れた人への対応など、さまざまな指導をします。



救命講習会

大学祭などにおいて防災ブースを出展したり、他の大学などの学生と意見交換を行ったりして、地域防災の重要性を広め、人々の防災意識を高めることも重要な役割です。



防火啓発活動

平常時の活動

消防団

災害時の活動

消火活動



火災が起こった際は、自宅や職場から現場に駆けつけて消火活動を行います。消防隊員よりも先に現場に到着することもあるため、初期消火や消防隊員の後方支援などをその場に応じて展開します。

救助活動



災害が起こった場合、地域を知り尽くした消防団の救助活動は大きな力になります。大規模災害時には発生直後から地域と連携し、救助活動や避難誘導を行います。

水防活動



風水害の際、河川などの警戒はもちろん、土のうを準備して適切に積んだりすることも大切な活動です。また消防職員と協力して住民の避難や救助を行うとともに、災害復旧作業も支援します。

消防団に入るには

1 探す

ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。

2 問い合わせる

入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。

3 消防団員に!

お問い合わせ先の案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。

■まずはお近くの消防団を探してみよう! [あなたの街の消防団 検索 http://www.fdma.go.jp/syobodan/search/index.html](http://www.fdma.go.jp/syobodan/search/index.html)
■その他、大学の事務局などでも消防団に関する情報を得られることがあります。

